

国際人種差別撤廃デーに向けて 人権専門家が共同声明

2024/03/20

国連人権高等弁務官事務所

3月21日の国際人種差別撤廃デーに向けて、人権専門家が共同声明を公表した。内容は以下のとおり。我々は活動を通じて、世界中で人種主義・人種差別・外国人排斥・不寛容が紛争の原因になっていることを明確に認識している。多くの地域で人種主義・人種差別との闘いにおいて危険な後退も目撃している。少数者、アフリカ系・アジア系の人々、先住民族、庇護希望者・難民を含む移住者は、とりわけ脆弱な状況に置かれており、人種・種族・民族・皮膚の色・世系に基づいて生活のあらゆる面で差別に直面している。各国政府は人種差別撤廃条約とダーバン宣言・行動計画に基づく人権義務・誓約を実施することが不可欠である。各国政府に対し、アフリカ系の人々のための賠償的正義・経済的エンパワメントの高まる要求に応えるよう求める。また、SDGsの実現努力においてアフリカ系の人々を誰一人も取り残さないよう求める。